

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	2050	(H.26)No.	2050
-----------	------	-----------	------

事務事業名	子育て短期支援事業		
担当部局名	子ども部	担当室名	子ども家庭室
		室長名	田中 康生

会計区分	事業コード	190505
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	児童福祉総務費
項	児童福祉費	(小事業名)
目	児童福祉総務費	子育て短期支援事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
緊急一時的に児童の保護を行うことにより、子育て家庭の負担軽減と支援を図る。
事業内容
保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、経済的な理由により一時的に母子を保護することが必要な場合等において、実施施設に当該児童又は当該母子を入所させ、これらの者につき必要な保護を行う。 委託先 名張厚生協会、津市社会福祉事業団、三重県清暉会

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	ショートステイ事業 ・2歳未満児 1名×1日 ・2歳以上児 3名×1日 ・緊急一時保護の母親 0名 トワイルトステイ事業 ・基本分 38回 ・宿泊分 47回 ・休日 1回	ショートステイ事業 ・2歳未満児 1名×7日 ・2歳以上児 1名×7日 ・緊急一時保護の母親 1名×7日 トワイルトステイ事業 ・基本分 60回 ・宿泊分 60回 ・休日 48回	子育て短期支援事業(ショートステイ事業・トワイルトステイ事業)の実施	子育て短期支援事業(ショートステイ事業・トワイルトステイ事業)の実施	子育て短期支援事業(ショートステイ事業・トワイルトステイ事業)の実施

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	114千円	420千円	420千円	420千円	420千円
内訳(千円)					
国・県支出金	114	212	212	212	212
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	208	208	208	208
人工数					
職員	0.04人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 300千円	525千円	525千円	525千円	525千円
①+②総事業費	(0千円) 414千円	945千円	945千円	945千円	945千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	子育て支援体制の充実を図る取組のひとつとして、施策達成に貢献する事業である。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 ぱりっ子すくすく計画
保護者の疾病その他の理由や経済的な理由等で児童を養育出来ない時に必要な事業であり、継続して事業を実施する必要がある。	